

和光市廃棄物減量等推進審議会 第2回会議録（要録）

- 1 日 時 平成16年11月8日（月）午後1時30分～午後4時45分
- 2 場 所 和光市清掃センター会議室（2階）
- 3 出席者（敬称略）
【委員】 柴田 充、西川政晴、原 光子、岸 佐登美、志村浩明、井上敬三、竹村幸子
【事務局】 市民環境部荒木部長、資源リサイクル課柳下課長、富澤課長補佐、清掃センター並木所長、リサイクル推進担当田辺統括主査、廃棄物対策担当河野統括主査
- 4 欠席者 【委員】 尾崎弘子、齋藤和康、伊藤 茂
- 5 傍聴者 なし
- 6 次回開催予定 平成17年1月18日（火） 午後1時30分
和光市役所402会議室（作業部会設置について、検討課題の整理について）

- 西川会長 第2回和光市廃棄物減量等推進審議会を開催します。（15時35分）
今日の会議は前回の継続課題であるワーキンググループについてと議事録の確認、廃棄物関連法例について議題とします。また、現地視察をした中で清掃センター所長から資料がだされています。事務局から始めてください。
- 富澤課長補佐 初めに欠席者について、尾崎委員、齋藤委員、伊藤委員が欠席です。
次に、所長から清掃センターの内容の資料について説明します。
- 並木所長 確認という意味で提出資料ですが、質問などありましたら何なりと出してください。
- 西川会長 ないようですので、議事録の確認に移ります。
- 富澤課長補佐 配付済みの議事録の中でなにか指摘事項はありますか。最後から2ページ目の上から5行目西川会長の発言の訂正です。「ワーキンググループの位置づけ」からのところを「ワーキンググループについては設置することとし、位置づけその他具体的事項は文章化して」として次につながります。会長と事務局の打ち合わせでこうなりました。
- 西川会長 よろしいですか。（異議なしの声あり）。それではそのように訂正したものを公開します。次に資料として出されている作業部会設置要綱（案）について事務局から説明してください。
- 富澤課長補佐 （要綱案の朗読）。これは事務局で作った案であり、役所内部では企画部の法務担当が条例や規則等の作成においては審査することになっており、最終的にはそこを通過してから決裁されることとなります。審議会の段階ではこの案でいくということよろしいですか。
- 西川会長 意見等ありますか。
- 柴田委員 第2条で調査・検討とありますが、その作業量についてはどの程度のものをこの作業部会に委任できるのか、報酬等で決まってくるのですか。
- 富澤課長補佐 調査検討の作業量については、何をどれくらいやってもらうのかはこの審議会で決めて頂き、現段階ではどれをいつからしてもらうのかはこれから決めるこ

とになります。

- 西川会長 市民を交えた作業部会などでは報酬と作業量は直接関係ないです。審議会からお願いするものが小刻みになるか総括したものになるか、複雑なものか簡単なものかで作業量は変わってくると思うが、応募した市民は廃棄物の計画づくりに参加したいという意欲をもっているので、予定された謝礼の中でやってくれると思います。
- 柴田委員 現基本計画の中の細かい統計的データづくりなどは相当の事務量になると思うので、そういうものはどうなのかという意味です。
- 西川会長 データなどは事務局で作ってもらって、作業部会では審議会だけで判断することに問題がありそうなことについて、公募市民に身近な生活感覚に基づく意見を出してもらおうというようにイメージしています。計画の内容をみてもそのような区分けはできていると思っています。
- 竹村副会長 作業部会の中でいろいろなテーマを検討することになったとき、手分けしてグループ毎に進めるということになって部会長がそれらのグループの意見をまとめて審議会に報告するとなると、いくつものピラミッドが重なる組織イメージになるが、煩雑すぎるのではないかと思います。
- 富澤課長補佐 この要綱は他の審議会関係のものを参考にして作ったもので、グループ分けについては、環境審議会でも初めから想定していたわけではなく進展の過程の中でできたものと聞いています。
- 竹村副会長 配付された資料を見てみると沢山の課題があり、一課題ごとを全委員で検討していくとなると大変なことなので、区分けして担当を決めて進める以外にないと思います。
- 西川会長 部会設置の前にこの審議会でも検討課題の絞り込みを早急にしなければならぬと考えています。それがないと作業部会への検討課題の提示もできないということで、要綱については大体この程度で良いのではないかと思います。
- 竹村副会長 作業部会の中で部会長と副部会長を決める必要があるのか、グループ分けをすればもっと軽便なものでも良いような気がするが、これでは良くないということではありません。
- 西川会長 他にありますか。(異議なしの声あり)。それではこの内容で法例担当の方に回してもらうことにします。

次に移ります。議題2) 廃棄物関連の法律・条例についてですが、計画が作られてから5, 6年が経ち、この間いろいろな変化があって、審議を進めるに当たって委員の認識にずれがあっては良くないということで、基本的な法例の資料を揃えてもらいました。

計画の中には県のごみゼロプランに基づいて作ってあると書いてあるので、それがどんなものかも知りたいと思っていたが、時間がないので手元の資料について事務局から説明をしてください。

- 富澤課長補佐 前回提出の資料から連番になっているので、今日の資料は7から10となっています。資料7は前回の会議で要望があったもので、5年間の推移です。(資料の朗読・補足説明含む)。(資料8, 9, 10の朗読・補足説明含む)。

資源とごみの分け方・出し方のパンフレットの1ページにも法律の説明がのっています。平成5年に環境基本法が制定され、それに基づいて循環型社会基本法が作られています。廃棄物処理法は昭和45年頃に作られ、ごみを適正に処理することを基本とする法律でしたが、使い捨て社会を反省することで循環型社会基本法ができたというのが大きな流れです。

- 西川会長 わかりやすいごみの本ということで私が探したものを事務局に渡してあります。
- 富澤課長補佐 西川会長が探してくれた本はとてもわかり易いので皆さんにも読んで頂くよう、次回には1冊ずつ配付できるよう手配中ですので、読んで勉強して頂きたいと思います。
- 西川会長 この計画が作られてから基本的な考え方の変化があり現状に合わなくなっているのは確かで、また、この間計画された施策が実施されているものもあるのでチェックする必要がある。計画概要と将来予測と基本計画があるがダブっている部分もあるし、環境基本計画で託されている項目を計画するのがこの審議会の仕事になるので、みんなが知っておく必要がある。それを次回資料として出して欲しい。
- 富澤課長補佐 次回に環境基本計画実行計画のごみのところだけを抜粋したものを提出します。
- 竹村副会長 循環型社会基本法ができて以降のここ2,3年で、県や他市のそれに対応した動きがあったり条例などの改正もしていると思うので、それを知るための資料があったら出して欲しい。
- 西川会長 関東一円の動きも知りたいのだけれど業界の中での情報はありますか。
- 志村委員 県内では一般廃棄物協同組合という上部団体があり収集処分をしている業者が加盟しているものだが、収集等状況のデータしか集めてないので各自治体の減量化の取り組みはわかりません。
- 富澤課長補佐 各市のユニークな取り組みの事例集はあるのでそれで良ければ資料としては出せます。
- 西川会長 次回は見直しの基本的考え方、方向性を統一していきたい。データの資料は入手しておきたい。
- 井上委員 我々市民はゴミを出して、集めた物は業者に引き渡されているが、その後の行き先として確かに資源化されているのか確認する必要がある。紙資源やペットボトルも金を掛けて集めても最終的にはゴミになっているという報道があったのでその辺の検証もする必要がある。補助金まで出して集めることを一生懸命にやっても、その先でだぶついたり、価格が高くて消費者が買わないなどの事態が起こることは良くないことで、メーカーに補助金を出して循環をよくするなども考えるべきだ。和光市だけで解決できる事柄ではないが。
- 西川会長 この基本計画の中にはそこまでの内容はないが、見直し作業の中で検証しておく必要がある。
- 竹村副会長 今日の現地視察でも分別された先がどうなのかは見えないし、市民もわからない。和光市の循環型社会は、市民が出した資源で作られた物を和光市民が使ってはじめて実現する。資源ごみの全行程の確認をベースにして見直しをする必要がある。
- 西川会長 次回は、その辺も含めて見直しの重点箇所を何点か選択し、また部会等についても話を進めていきたい。12月は議会があって開催できないので1月18日火曜日に、2月は15日火曜日に、それぞれ1時半から開催します。
- よろしいですか。(異議なしの声あり)。
そのようにしますので通知してください。
- 富澤課長補佐 事務局からの連絡です。今日欠席の尾崎委員からの伝言で11月13日土曜日午後1時頃4チャンネルの報道特番でゴミ関連の番組があるので見て欲しいとのことです。もう一点、岸委員が代表をしている和光牛乳パックの会等主催で11月30

日火曜日午後7時から中央公民館でポールコネット博士の講演会がありますので、参加して欲しいとのことです。

- 岸委員　　ゼロ廃棄物はどうすれば可能かという興味深い話です。博士自身は化学者でダイオキシン等の話が専門なのですが、立派な先生が和光市に来て頂けたので是非参加してください。
- 竹村副会長　　12月9, 10, 11日東京ビッグサイトで毎年開催されるエコプロダクツというイベントが開催されます。企業、学生、市民のグループが展示を行い、参考になると思うので是非行ってみてください。
- 岸委員　　ごみのことはわかるが生活排水のことはよくわからないので、教えて頂きたい。
- 富澤課長補佐　　次回に資料を提出します。
- 西川会長　　時間も過ぎたので本日はこれで閉会します。

閉会　　16時45分